



令和3年8月20日

独立行政法人福祉医療機構 (WAM)

NPO リソースセンター長 一之瀬 修

NPO 振興課長 吉野 勇氣

(電話) 03-3438-9942

(FAX) 03-3438-0218

## 令和3年度WAM助成シンポジウム開催のお知らせ

独立行政法人福祉医療機構では、民間福祉活動に関心のある方を対象としたWAM助成シンポジウムを開催いたします。詳細はホームページに掲載しています。

### NPOと行政との協働の現在地

～地域共生社会の実現に向けて～

人口減少が進行する日本では、家族や地域のつながりの希薄化により、支え合いが失われつつあります。また、福祉ニーズの多様化・複雑化が進むなか、「制度の狭間」が問題となっています。

その対応として、「地域共生社会の実現」を目指す新たな施策も動き出し、NPOや行政をはじめとした多様な主体の参画による地域の支え合いの体制づくりが一層注目を集めています。

そこで本シンポジウムでは、地域共生社会の実現に向けた政策の最新動向やWAM助成の優良事例紹介を行い、「NPOと行政との協働を通して、いかに制度の狭間を生まない支援体制を構築しうるのか」、事例のプロセスを紐解きながら、そのヒントを探ります。

●主催：独立行政法人福祉医療機構

●後援：厚生労働省

●日時：令和3年9月27日(月) 13:30～16:20

●方法：オンライン開催

●対象者：どなたでもご参加いただけます。

●参加費：無料

●内容：

13:30 開会・主催者挨拶

13:40 基調講演

地域共生社会の実現に向けた取組みの最新動向

唐木 啓介 氏 (厚生労働省社会・援護局地域福祉課地域共生社会推進室長)

14:05 視点の提示

地域共生社会の実現に向けた地域の取組みの成果報告にあたって  
-地域共生社会の実現に向けたNPO・行政それぞれの立場-

鏑木 奈津子 氏 (上智大学総合人間科学部社会福祉学科准教授)

活動成果報告①

フードバンクシステムによる、ひとり親家庭生活困窮世帯への「宅(食)所」「健康」「相談」総合支援事業の取組み(長崎市)

山本 倫子 氏 (一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき)

活動成果報告②

支援対象者を特定しない、住民運営型の生活支援「まちのよろず屋」事業の取組み(西宮市)

田村 幸大 氏 (特定非営利活動法人なごみ)

15:40 休憩/質問受付/NPOリソースセンターからのご案内

15:50 質問対応/まとめ

まとめ-地域共生社会の実現に向けた取組みのそれぞれの視点-

【進行】鏑木 奈津子 氏

【登壇者】山本 倫子 氏 田村 幸大 氏

16:20 閉会

●詳細及び参加申込：WAMホームページ (<https://www.wam.go.jp/hp/>) をご覧ください。

〈WAM助成〉で検索し、シンポジウムバナーをクリックしてください。